

Thank you for purchasing the OMRON E5GN Digital Temperature Controller. This manual describes the functions, performance, and application methods needed for optimum use of the product. Please observe the following items when using the product.

- This product is designed for use by qualified personnel with a knowledge of electrical systems.
- Before using the product, thoroughly read and understand this manual to ensure correct use.
- Keep this manual in a safe location so that it is available for reference whenever required.

OMRON CORPORATION

©All Rights Reserved

For detailed operating instructions, please refer to the E5CN/E5AN/E5EN/E5GN Digital Temperature Controllers User's Manual Basic Type (Cat. No. H156).

Suitability for Use

OMRON shall not be responsible for conformity with any standards, codes, or regulations that apply to the combination of the products in the customer's application or use of the product.

Take all necessary steps to determine the suitability of the product for the system, processes, and equipment with which it will be used.

Know and observe the prohibitions of use applicable to this product.
NEVER USE THE PRODUCTS FOR AN APPLICATION INVOLVING SERIOUS RISK TO LIFE OR PROPERTY WITHOUT ENSURING THAT THE SYSTEM AS A WHOLE HAS BEEN DESIGNED TO ADDRESS THE RISKS, AND THAT THE OMRON PRODUCT IS PROPERLY RATED AND INSTALLED FOR THE INTENDED USE WITHIN THE OVERALL EQUIPMENT OR SYSTEM.

See also Product catalog for Warranty and Limitation of Liability.

GN1

1152112-0B

JPN 取扱説明書

このたびは、オムロン製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。この取扱説明書では、この製品を使用する上で、必要な機能、使用方法などの情報を記載しています。この製品をご使用に際して下記のことを守ってください。

- この製品は電気の知識を有する専門家が扱ってください。
- この取扱説明書をよくお読みになり、十分にご理解のうえ、正しくご使用ください。
- この取扱説明書はいつでも参照できるよう大切に保管ください。

オムロン株式会社

©All Rights Reserved

詳細な使用方法は別冊「形E5CN/E5AN/E5EN/E5GNユーザーズマニュアル」(カタログ番号:SGTD-734)を参照してください。

ご使用に際してのご承諾事項

下記用語に使用される場合、当社営業担当者までご相談のうえ仕様書などによりご確認いただくとともに、定格・性能に余裕を持つ使い方や、万一故障があつても危険を最小にする安全回路などの安全対策を講じてください。

- 屋外の用途、潜在的または化学的汚染あるいは電気的防護を被る用途またはカタログ、取扱説明書等に記載のない条項や環境での使用
- 原寸寸法測定、焼却設備、鉄道車両、車両設備、医療機械、娛樂機械、安全装置、および行政機関や特別業務の規制に従う設備
- 人命や財産への危険が及ぼすシステム・機械・装置
- ガス、水道、電力の供給システムと24時間連続運転システムなど高い信頼性が必要な設備
- その他、上記a)~d)に準ずる、高度な安全性が必要とされる用途

* 上記は適合用例の条件の一部です。当社のベスト、総合カタログ、データシート等最新版のカタログ、マニュアルに記載の保証・免責事項の内容をよく読んでご使用ください。

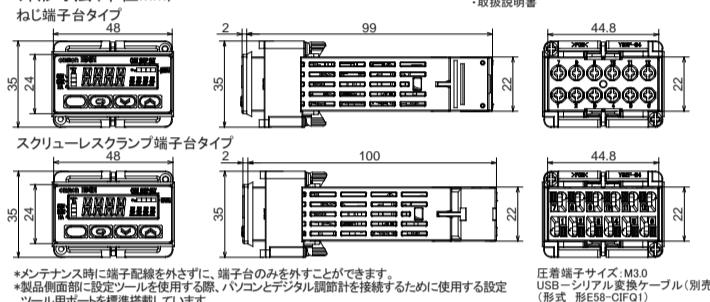
安全上のご注意

●警告表示の意味

△ 注意 正しい取扱いをしなければ、この危険のため、時に軽傷・中程度の傷害をもたらす、あるいは物的損害を受ける恐れがあります。

■配線

●外形寸法図

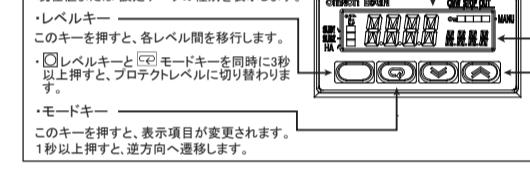


・ケーブル端子部に端子配線を外さずに、端子台のみ外すことができます。
・製品側開きで、接続する際に後で使うため、ハコボとデジタル調節計を接続するために使用的する設定ツールホルダーを標準装備しています。

接続には通常のUSBシリアル変換ケーブル(形E5B-CIFOQ1)が必要です。(常時接続状態での使用ではございません)

詳細な接続方法は、別冊「形E5CN/E5AN/E5EN/E5GNユーザーズマニュアル」(カタログ番号:SGTD-734)を参照してください。

●フロント部の名称



・初期値は「0」です。
・測温抵抗体以外の設定値で、誤って測温抵抗体を接続したときは「SERP」が表示します。
SERPを解除するには配線を見直し、電源を入れ直してください。

・初期値は「1」です。

・測温抵抗体以外の設定値で、誤って測温抵抗体を接続したときは「SERP」が表示します。
SERPを解除するには配線を見直し、電源を入れ直してください。

・初期値は「0」です。

●警報種別

設定値	警報種別	警報出力機能
0	警報機能なし	警報値(X)が正 警報値(X)が負 出力OFF
1	上下限	ON OFF SP L.H.の値による
2	上限	ON OFF SP ON OFF SP
3	下限	ON OFF SP ON OFF SP
4	上下限範囲	ON OFF SP L.H.の値による
5	上下限待機シーケンス付	ON OFF SP L.H.の値による
6	上限待機シーケンス付	ON OFF SP ON OFF SP
7	下限待機シーケンス付	ON OFF SP ON OFF SP
8	絶対値上限	ON OFF 0 0
9	絶対値下限	0 ON OFF 0 0
10	絶対値上限待機シーケンス付	ON OFF SP ON OFF SP
11	絶対値下限待機シーケンス付	ON OFF SP ON OFF SP
12	LBA(警報1種別のみ)	
13	PV変化率警報	

* 1: 設定値1、4、5は警報種別の上・下限値が個別に設定でき、L.Hで表しています。

* 初期値は「2」です。

●異常時の表示について(トラブルシューティング)

異常が発生すると、左1表示にエラー内容を表示します。エラー表示によってエラーの内容を確認し、その内容についての処置をしてください。

第1表示	異常内容	処置	異常時の出力状態
SERR(SERR)	入力異常*	入力種別の設定を確認。あるいは入力の誤配線、測温体の断線、短絡を確認してください。	OFF 常温高とし処理
E333(E333)	A/Dコンバータ異常*	入力異常を確認。電源を入れ直してください。 表示内容が変わらない場合は修理が必要です。 正常になった場合はノイズの影響が考えられるので、ノイズが発生していないか確認してください。	OFF OFF
E111(E111)	メモリ異常	電源を直ちに切してください。 正常になった場合はノイズの影響が考えられるので、ノイズが発生していないか確認してください。	OFF OFF

入力が制御範囲内では表示可能範囲(-1999~9999)を超えた場合、-1999より小さい値はccccと表示されます。

この表示範囲は制御範囲にて詳細な表示および警報出力とともに正常に動作します。

制御可能範囲にて詳細な表示および「形E5CN/AN/EN/GN ユーザーズマニュアル」を参照してください。

* 2: 表示が「現在値/目標値」とときだけエラー表示します。他の状態ではエラー表示しません。

●警告表示

感電により軽度の傷害が稀に起こる恐れがあります。
通電中は端子に触らないでください。

軽度の感電、発火、機器の故障が稀に起こる恐れがあります。製品の中に金属、導線または、取り付け加工中の切粉などが入らないようにしてください。

爆発により軽度の傷害の恐れがあります。
引火性、爆発性ガスのある所では使用しないでください。

軽度の感電、発火、機器の故障が稀に起こる恐れがあります。
分解、改造、修理したり、内部に触らないでください。

注意 火災や感電の危険

a)当機は、オープンタイプのプロセスコントローラとしてUL Listingの認証を受けていますので、必ず外への火の出ない構造の盤内でご使用ください。

b)2つ以上の遮断スイッチをご使用の場合、修理点検前に、全てのスイッチをOFFし製品を無通電状態にしてください。

c)信号入力はSELV、制限回路です。

d)注意：火災や感電の危機を低減する為、異なるClass 2回路の出力を内部で接続しないでください。

e)寿命を超えた状態で使用すると接点溶着や焼損が稀に起こる恐れがあります。必ず実使用条件を考慮し、定格負荷、電気的寿命回数内でご使用ください。出力リレーの寿命は、閉開容量、閉閉条件により大きく異なります。

f)ねじがゆるむと発火が稀に起こる恐れがあります。端子ねじは規定トルク0.43~0.58N·mで締めてください。

g)補助出力2は0.5 ~ 0.6 N·mで締めてください。

h)設定内容と制御対象の内容が異なる場合には、意図しない動作により稀に、装置の破損や事故の原因となります。デジタル調節計の各種設定値は、制御対象に合わせて正しく設定してください。

i)デジタル調節計の故障により制御不能や警報出力が出なくなると本機へ接続されている設備、機器等への物理的損害が稀に起こる恐れがあります。本機の故障時にも安全なように、別系統で監視機器を取り付けるなどの安全対策を行ってください。

j)電源を投入手する場合、端子台の端子に接続する際は、必ず端子台を外す場合は、電源をOFFから行い、絶対に端子や電子部品に手を触れたり衝撃を与えないでください。

k)端子台を外す場合は、電源をOFFから行い、絶対に端子や電子部品に手を触れないでください。

l)端子台を外す場合は、電源をOFFから行い、絶対に端子や電子部品に手を触れないでください。

m)端子台を外す場合は、電源をOFFから行い、絶対に端子や電子部品に手を触れないでください。

n)端子台を外す場合は、電源をOFFから行い、絶対に端子や電子部品に手を触れないでください。

o)端子台を外す場合は、電源をOFFから行い、絶対に端子や電子部品に手を触れないでください。

p)端子台を外す場合は、電源をOFFから行い、絶対に端子や電子部品に手を触れないでください。

q)端子台を外す場合は、電源をOFFから行い、絶対に端子や電子部品に手を触れないでください。

r)端子台を外す場合は、電源をOFFから行い、絶対に端子や電子部品に手を触れないでください。

s)端子台を外す場合は、電源をOFFから行い、絶対に端子や電子部品に手を触れないでください。

t)端子台を外す場合は、電源をOFFから行い、絶対に端子や電子部品に手を触れないでください。

u)端子台を外す場合は、電源をOFFから行い、絶対に端子や電子部品に手を触れないでください。

v)端子台を外す場合は、電源をOFFから行い、絶対に端子や電子部品に手を触れないでください。

w)端子台を外す場合は、電源をOFFから行い、絶対に端子や電子部品に手を触れないでください。

x)端子台を外す場合は、電源をOFFから行い、絶対に端子や電子部品に手を触れないでください。

y)端子台を外す場合は、電源をOFFから行い、絶対に端子や電子部品に手を触れないでください。

z)端子台を外す場合は、電源をOFFから行い、絶対に端子や電子部品に手を触れないでください。

aa)端子台を外す場合は、電源をOFFから行い、絶対に端子や電子部品に手を触れないでください。

bb)端子台を外す場合は、電源をOFFから行い、絶対に端子や電子部品に手を触れないでください。

cc)端子台を外す場合は、電源をOFFから行い、絶対に端子や電子部品に手を触れないでください。

dd)端子台を外す場合は、電源をOFFから行い、絶対に端子や電子部品に手を触れないでください。

ee)端子台を外す場合は、電源をOFFから行い、絶対に端子や電子部品に手を触れないでください。

ff)端子台を外す場合は、電源をOFFから行い、絶対に端子や電子部品に手を触れないでください。

gg)端子台を外す場合は、電源をOFFから行い、絶対に端子や電子部品に手を触れないでください。

hh)端子台を外す場合は、電源をOFFから行い、絶対に端子や電子部品に手を触れないでください。

ii)端子台を外す場合は、電源をOFFから行い、絶対に端子や電子部品に手を触れないでください。

jj)端子台を外す場合は、電源をOFFから行い、絶対に端子や電子部品に手を触れないでください。

kk)端子台を外す場合は、電源をOFFから行い、絶対に端子や電子部品に手を触れないでください。

ll)端子台を外す場合は、電源をOFFから行い、絶対に端子や電子部品に手を触れないでください。

mm)端子台を外す場合は、電源をOFFから行い、絶対に端子や電子部品に手を触れないでください。

nn)端子台を外す場合は、電源をOFFから行い、絶対に端子や電子部品に手を触れないでください。

oo)端子台を外す場合は、電源をOFFから行い、絶対に端子や電子部品に手を触れないでください。

pp)端子台を外す場合は、電源をOFFから行い、絶対に端子や電子部品に手を触れないでください。

qq)端子台を外す場合は、電源をOFFから行い、絶対に端子や電子部品に手を触れないでください。

rr)端子台を外す場合は、電源をOFFから行い、絶対に端子や電子部品に手を触れないでください。

ss)端子台を外す場合は、電源をOFFから行い、絶対に端子や電子部品に手を触れないでください。

tt)端子台を外す場合は、電源をOFFから行い、絶対に端子や電子部品に手を触れないでください。

uu)端子台を外す場合は、電源をOFFから行い、絶対に端子や電子部品に手を触れないでください。

vv)端子台を外す場合は、電源をOFFから行い、絶対に端子や電子部品に手を触れないでください。

ww)端子台を外す場合は、電源をOFFから行い、絶対に端子や電子部品に手を触れないでください。

xx)端子台を外す場合は、電源をOFFから行い、絶対に端子や電子部品に手を触れないでください。

yy)端子台を外す場合は、電源をOFFから行い、絶対に端子や電子部品に手を触れないでください。